

## U18四国女子サッカーリーグプレ大会2022

### 1. 主 旨

四国内における女子サッカーの技術向上と、健全な心身の育成を図り広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とする。

### 2. 主 催 (一社) 四国サッカー協会

### 3. 主 管 (一社) 香川県サッカー協会 (一社) 徳島県サッカー協会 (一社) 高知県サッカー協会 (一社) 愛媛県サッカー協会

### 4. 期 間 2022年5月～12月

### 5. 参加資格

(1) 各県により決定された代表チームで(公財)日本サッカー協会に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであること。

(2) 2004年(平成16年)4月2日から2010年(平成22年)4月1日までに生まれた女子選手であり、大会申込締切日までに(公財)日本サッカー協会に登録(追加登録も含む)されていること。また、高校生の選手登録は5名以上を必須とする。

(3) (公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内の別チームに所属する選手を移籍手続きを行うことなく本リーグに参加させることができる。但し、参加する選手について、以下のすべてを満たしていること。

①上記の(2)を満たしていること。

②下記種別区分のチームに所属すること。

(ア) 参加チームの種別区分が「Lリーグ・一般・レディース・大学」の場合：同一「クラブ」内のチーム登録種別区分「高校」・「クラブ(高校生)」・「中学」・「クラブ(中学生)」のチーム

(イ) 参加チームの種別区分が「高校・クラブ(高校生)」の場合：同一「クラブ」内のチーム登録種別区分「中学」・「クラブ(中学生)」のチーム

③他のチームで参加(参加申込)していないこと。

### (4) 外国籍選手

5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。

### (5) 移籍選手

期間中のチームの移籍は原則として認めない。但し、一家転住等の理由により大会期間中に移籍した選手が大会参加を希望する場合、(一社)四国サッカー協会女子委員長が別途了承した場合に限り、大会参加を認める。

### 6. 参加料 30,000円

2022年4月20日(水)までに下記口座に振り込むこと。

ゆうちょ銀行

【口座番号】01660-8-69749

【加入者名】一般社団法人四国サッカー協会

【通信欄】参加料/11050130 四国女子U18プレリーグ

【ご依頼人】参加費納入者(チーム名)を記入ください。(※必ずチーム名を記入ください)

※「振替払込請求書兼受領証」を領収書の代わりとさせていただきます。  
(申し込み後、事情により棄権扱いになっても、参加料は返金しない。)

## 7. 競技方法

- (1) 総当り1回戦を実施する。
- (2) リーグ戦の順位決定方法は、勝ち3点、引き分け1点、負け0点の勝ち点により、勝ち点の多いほうを上位とする。但し、勝ち点の合計が同一の場合は、以下の項目の順に順位を決定する。
  - 1) 当該チーム同士の対戦成績で勝者を上位とする。
  - 2) 全試合の総得失点差の多いチームを上位とする。
  - 3) 全試合の総得点の多いチームを上位とする。
  - 4) 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
    - (ア) 警告1回 1ポイント
    - (イ) 警告2回による退場1回 3ポイント
    - (ウ) 退場1回 3ポイント
    - (エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント
  - 5) 上記1)～4)の全項目において同一の場合は、抽選(当該チーム立会による)とする。

## 8. 競技規則

大会実施年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。

## 9. 競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

### (1) 競技者の数

- ① 競技者の数: 11名
- ② 交代要員の数: 7名以内
- ③ 交代を行うことができる数: 5名以内(ただし、後半の交代回数は3回以内とする)
- ④ ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数: 3名以内

### (2) 役員の数

テクニカルエリアに入ることができる役員の数: 6名以内

### (3) テクニカルエリア

設置する

### (4) 競技者の用具

#### ① ユニフォーム

- a. 本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- b. Jクラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグJリーグのユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。また、日本女子サッカーリーグ傘下のチームについては、一般社団法人日本女子サッカーリーグのユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。この際、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得ない場合、審判員用のカラーシャツを複数色、チームで準備出来る場合のみ使用を認められる。
- c. ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、正の他に副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書の際に記載し、各試合に必ず携行すること(FP・GK用共)。本協会に登録されたものを原則とする。

- d. 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別がしがたいと判断したときは、両チームの立ち合いのもとに、その試合において着用されるユニフォームを決定する。
- e. 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ、及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組合せを決定することができる。
- f. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。
- g. ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以降の変更は認めない。
- h. ユニフォームへの広告表示について本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。

#### (5) 試合時間

##### ① 試合時間：80分

ハーフタイムのインターバル：原則として10分（前半終了から後半開始まで）

##### ② アディショナルタイムの表示：行う

#### (6) マッチコーディネーションミーティング：競技開始時間の60分前に実施する。

両チームはユニフォーム正副一式を持参すること。

#### (7) その他

##### ① 第4の審判員の任命：行わない

##### ② 各試合の登録選手は、参加申込した選手のうち最大18名とする。

##### ③ 選手交代に関しては、競技開始前に登録した最大7名の交代要員の中から最大5名までの交代が認められる。ただし、試合中の選手交代は後半の交代回数を3回までとする。（1回に複数人を交代することは可能）。なお、ハーフタイムの選手交代は後半の交代回数に含まれない。

### 10. 懲罰

(1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会の「懲罰規程」にのっとり、大会規律委員会を設ける。

(2) 大会規律委員会の委員長は四国女子委員長とし、委員については委員長が決定する。

(3) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は次の1試合に出場できない。

(4) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会で協議し、四国サッカー協会規律裁定委員会が決定する。

### 11. 表彰

優勝チームを表彰し、表彰状を授与する。

### 12. 2023年度U18四国女子サッカーリーグ参加資格について

2022四国女子リーグに参加しているチームのうち、2023年度U18四国女子サッカーリーグに参加希望するチーム数を確認し、8チームに不足する数を本リーグの上位順に参加資格を与える。

### 13. 参加申込

(1) 参加申込書・個人情報保護同意書に必要事項を記入の上、期日までに下記申込場所宛に送付すること。なお、参加申込人数の上限は設けない。

(2) 申込先：〒780-0053

高知県高知市駅前町2-1 高砂ビル301

(一社)高知県サッカー協会 U18四国女子サッカーリーグ係

(3) 申込締切日：2022年4月20日(水)必着 (郵送)

#### (4) 追加登録

①追加登録期間 2022年8月15日(月)～28日(日)

②新一年生については2022年5月31日(水)まで追加登録を認める。

上記申込先まで追加登録申込書を期日までに郵送すること。

#### 14. 選手証

本協会登録および本大会に参加申込を完了した選手のみが試合に出場する権利を有する。選手は試合出場に際し、本協会の発行する選手証(顔写真添付)を原則として持参しなければならない。ただし、電子登録証(写真貼り付けによる顔の認識ができるもの)が確認できる場合は出場を認めるものとする。

注:本リーグでは紛失や破損のリスクがあるため、プリントアウトされたものを推奨する。

#### 15. 大会実行委員会

大会実行委員は、以下の者とする。

大会参加チームから各1名、四国女子委員長、各FA女子委員長、  
四国女子技術委員長、JFAコーチ四国担当

#### 16. その他

##### (1) 開催(実施)判断

荒天時、災害時の順延、危険判断については、当該試合大会実行委員の協議の上、決定する。  
その後の処置については大会実行委員会において協議の上、決定する。

##### (2) 試合中における中止・中断の決定について

①試合中における中止・中断の決定については、会場責任者及び当該試合の主審と協議の上、決定する。その後の処置については大会実行委員会において協議の上、決定する。

②前半終了後、中止された場合は、その時点のスコアで試合成立とする。

③一方の責任により中止になった場合は、帰責事由のあるチームを0対3の負けとする。

④大会要項に規定されていない事項については、大会実行委員会および大会規律委員会において協議の上、決定する。

(3)メンバー提出用紙については、マッチコーディネーションミーティングに持参し、ユニフォームが決定したのちに記入し、4部を本部まで提出すること。

(4)ピッチ内練習においては、原則25分前からの10分間とする。

(5)交代用紙については、各県で使用している交代用紙を使用してもよい。

(6)審判については、主審は審判委員会からの派遣とし、副審は相互審判とする。また、本部(記録・交代の対応)については、両チームで事前に話し合って担当を決定することとする。

(7)試合球はモルテン社製ボール『ヴァンタジオ 4900 ピンク 5号(品番:F5A4900-P)』とする。  
各チーム1球以上準備し、各試合に持参すること。

#### 16. 問合先

四国女子委員長

公文 菜子 090-4972-3200

メールアドレス rodanag91@yahoo.co.jp